

東京荒川ロータリークラブ・ポリオ根絶への取り組み

ポリオって何？

ポリオ（急性灰白髄炎）は非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは 5 歳未満の子どもです。日本では「小児まひ」と呼ばれることもあります。

世界からポリオを根絶しない限り、今後 10 年以内に、年間 20 万件以上発症すると予想されています。ポリオの発症がどこかで起きている限り、感染の危険は世界中の子どもに及ぶことになります。ポリオの治療法はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です（日本では国が無料で予防接種を行っています）。ロータリークラブとそのパートナー団体は、これまで世界中 25 億人以上の子どもにワクチンを投与する活動を行ってきました。125 か国で発症していたものを 2020 年には 2 か国までに減少させることができました。ここまでポリオ患者が減少したのは世界中の人々の寄付によってワクチンが行き届いたおかげです。

こんなこともやるよ！

・ ブラスバンド演奏及びパレード（10月23日午前10時～11時）

あらかわ遊園近辺で、「ポリオデー」のキャンペーンの一環としてポリオ根絶を訴え、尾久八幡中学校の吹奏楽部による演奏を行います。

・ 募金活動

ポリオ根絶のために、あらかわ遊園近辺で募金活動を行います。ポリオ根絶は、もう少しです。世界中のめぐまれない子供たちのために、ご寄付のご協力をお願い致します。

・ ゲームコーナーや屋台、チャリティーバザー開催

あらかわ遊園前にて、焼きそばやフランクフルトといったおなじみのものから、珍しいドリンクまで出店します。ゲームなどに参加して、荒川区の活動や健康、ポリオについて楽しみながら学べるブースを設置します。模擬店やバザーでは売上の一部を募金とします。

・ 白バイ撮影会

・ 観覧車ライトアップ ※イベント当日までの1週間の中でライトアップいたします

協力：尾久警察署・尾久消防署・東京荒川ロータリークラブ・ポリオの会・荒川区青少年委員連絡会
荒川区青年団体連合会・荒川区少年団体指導者連絡会ほか

アクセス▶都電荒川線「荒川遊園地前」下車、徒歩3分



問合せ先

東京荒川ロータリークラブ

世界ポリオデー 2580

実行委員会委員長

石川 幸男

連絡先：03-3806-2833

